
ハイテクプラザ・ニュースフラッシュ 第158号

平成23年10月17日発行

「ハイテクプラザ・ニュースフラッシュ」は福島県ハイテクプラザが県内企業の皆様へ当所および関係機関が実施する各種事業等について、ご案内するメールマガジンです。

トピックス

- 【1】福島県ハイテクプラザ4研究会会員募集のご案内<New>
- 【2】県内食品加工業者を対象とした加工食品の放射能測定の開始について
- 【3】ハイテクプラザ施設・設備使用料の免除の延長について
- 【4】ものづくり復興支援事業のご案内
- 【5】「医工連携推進支援事業シンポジウム」開催のご案内<New>
- 【6】「公益財団法人福島県産業振興センター技術支援部（テクノ・コム）研修」のお知らせ<New>
- 【7】[知財総合支援窓口]のご案内
- 【8】ふくしま知的財産支援センターからのお知らせ
- 【9】第57回福島県発明展のご案内

【1】福島県ハイテクプラザ4 研究会会員募集のご案内 < New >

福島県ハイテクプラザでは、「福島県航空・宇宙産業技術研究会」、「福島県新素材利用技術研究会」、「福島県微細加工研究会」に加え、今年度新たに「福島県組込み関連産業研究会」を設立して活動を行います。

つきましては、下記に、各研究会の目的を記載しますので、ご興味のある方は、ぜひ会員登録をお願いいたします。

福島県航空・宇宙産業技術研究会

本研究会は、航空・宇宙産業に携わる、または参入を検討している県内企業を対象とし、関連分野の情報収集、専門の講師による講演会の開催、参加企業間の情報交流等を通じ、産学官相互の交流と連携により県内における航空・宇宙産業の振興を図ることを目的としています。

福島県新素材利用技術研究会

本研究会は、金属材料分野に関する製品開発及びその加工技術向上を考えている企業を対象とし、専門の講師を招聘し、金属系新素材に関する情報について解説していただいたり、会員企業の技術・研究発表会や工場見学会などの活動を通じ、会員相互の交流を図るとともに、会員企業の技術力を向上させ、共同研究実施を可能とする企業間ネットワークを構築することを目的としています。

福島県微細加工研究会

本研究会は、成長産業への新規参入や販路拡大を検討している県内中小企業を研究会に集め、得意技術の紹介や他社との連携ニーズの情報交換を通して企業間連携を図り、市場ニーズにあった製品開発及び事業化の支援を図ることを目的としています。

組込み関連産業研究会

成長産業への新規参入や販路拡大を図る県内中小企業を研究会に集め、組込技術分野に関する情報交換や技術討論を行い、参画企業間の連携を強化していきます。

また、技術動向が注目される組込み関連の技術分野において、福島

県内中小企業で取り組むことが可能である分野に関し、参画企業が取り組むべき技術内容を検討し研究テーマを探ることを目的としています。

募集人員

各研究会に関連する企業の技術者の方々、及びそれぞれの研究会の趣旨に賛同する、企業様、県内大学の関係者様等。

参加方法

ホームページ掲載（予定）の募集案内裏面の入会申込書に必要事項を記入し、産学連携科までご提出下さい。

お問い合わせ先

ハイテクプラザ産学連携科（担当：池田）

電話：024-959-1741

FAX：024-959-1761

【2】県内食品加工業者を対象とした加工食品の放射能測定の開始について

ハイテクプラザおよびハイテクプラザ会津若松技術支援センターでは、県内の食品加工業者を対象に加工食品の放射能測定業務を開始します。

ゲルマニウム半導体検出器型の放射能測定装置を使用し、加工食品に含まれる放射性核種（ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137）の量を測定します。

1 対象企業および測定対象

対象企業：県内に住所・事務所または事業所を有する食品加工業者

測定対象：上記の者が県内で製造し、出荷・販売する加工食品
（飲料を含む）

2 受付要件

以下の全てのことに同意できることが受付条件となります。

測定は1申請につき1検体までとし、1週間につき1回の申請を

受け付けます。

適切に粉碎などの前処理を施した検体を必要量（200g 以上または 200ml 以上）用意してください。

出荷・摂取規制等（自粛を含む）の対象物を原料に用いた製品は測定できません。

測定した結果は県保健福祉部等・中核市へ情報提供する場合があります。

3 測定料金 無料

4 測定内容

測定方法：ゲルマニウム半導体 線スペクトロメーターによる核種測定

測定装置：ゲルマニウム半導体検出器型放射能測定装置
（キャンベラ製 GC3020）

検体容器：U8 容器

測定項目：ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137

単 位：Bq/kg

検出下限値：10 Bq/kg程度

5 予約受付開始日および測定開始日

予約受付開始日 平成 23 年 10 月 11 日（火）
予約は 2 週間前から受付します。

測定開始日 平成 23 年 10 月 17 日（月）

6 測定申し込み・問い合わせ先

福島県ハイテクプラザ（放射能対策チーム）

TEL 024 - 959 - 1911

電話予約受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00

（祝祭日を除く月曜日から金曜日）

〒963-0215 郡山市待池台 1 丁目 1 2 番地

福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センター

（県産品加工支援センター）

TEL 0242 - 39 - 2974

電話予約受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00

(祝祭日を除く月曜日から金曜日)

〒965-0006 会津若松市一箕町大字鶴賀字下柳原 8 8 番 1

問い合わせ先に電話連絡をして、申請および試験検体持ち込み日の予約を行います。

ホームページ

<http://www.fukushima-iri.jp/news/topic-id1208.php>

【3】ハイテクプラザ施設・設備使用料の免除の延長について

県内に住所、事務所又は事業所を有する方で、東日本大震災により生産活動に被害を受けた方は、次のとおりハイテクプラザの施設・設備使用料を免除いたします。

(1) 対象者

地震、津波による被災企業

東京電力福島第一原子力発電所から 30 km の範囲内または、計画的避難区域の企業

原子力発電所事故に起因する影響により、新たな対策を講じる必要がある企業

取引先企業の被災により、生産拠点や取引先の変更で検査項目が増加するなど、企業活動に支障が生じている企業

(2) 免除の内容

対象

ハイテクプラザで開放しているすべての施設・設備にかかる使用料を対象とします。(公財)福島県産業振興センター技術支援部施設も含まれます。ただし、設備の故障等により対応できないものは除きます。また、依頼試験にかかる手数料は通常通り有料となります。

免除の割合

10 / 10 (全額免除) とします。

期間

平成24年3月31日(土)までに施設・設備使用を完了した
もの。状況に応じて延長することがあります。

手続き

施設使用承認申請書、または設備使用承認申請書に併せて、使
用料(手数料)免除申請書に必要事項を記載して提出して下さ
い。各申請書は、下記ホームページからダウンロードしてご利用
ください。

<http://www.fukushima-iri.jp/publicity/application/>

詳細は、下記各担当科にお問い合わせください。

お問い合わせ先

ハイテクプラザ(郡山)

工業材料科 024-959-1737(材料試験等)

生産・加工科 024-959-1738

(精密測定、電気電子計測、無響室等)

ハイテクプラザ福島技術支援センター

繊維・材料科 024-593-1122(材料試験、繊維関係)

ハイテクプラザ会津若松技術支援センター

醸造・食品科 0242-39-2976、2977(食品関係)

産業工芸科 0242-39-2978(材料、工芸関係)

ハイテクプラザいわき技術支援センター

機械・材料科 0246-44-1475(機械、材料関係)

【4】ものづくり復興支援事業のご案内

福島県ハイテクプラザでは、東日本大震災及び原子力発電所事故に
より深刻な被害を受けている県内企業等の早期復興を図るため、製造
現場の技術課題解決に向け、様々な支援事業を用意しております。

今回の大規模災害により生産活動に被害(地震・津波・原子力発電
事故・取引先企業の被災など)を受けた県内企業等の皆様におかれま
しては、原則“無料”で、次の事業を利用できますので、是非、ご活
用ください。

(1) ものづくり技術開発事業

企業の皆様が直面している技術的課題について、代わりにハイテクプラザが短期間で解決し、その成果を速やかに移転することで、製品開発を支援するものです。技術開発に関する費用は、すべてハイテクプラザが負担し、企業の皆様の負担はありません。

申込方法 HP掲載の申込書、または、ハイテクプラザにて配布している申込書にて、下記申し込み先までお申し込み下さい。

提案課題の採択条件

- ・東日本大震災による直接被害や原発事故に伴う直接・間接の被害を受けていること。
- ・主たる事業所、工場などが福島県内にあること。
- ・企業の直面している課題が、自社のみでは解決困難と認められること。
- ・提案課題が、ハイテクプラザの技術や機器で取り組みが可能で、かつ、年度内で終了すること。
- ・技術開発終了後、企業において直ちに研究成果を技術移転できる体制が整っていること。

その他

- ・本事業により知的財産権が得られた場合、権利は福島県に帰属します。
- ・広く成果を普及させるため、技術開発成果は原則公表させていただきます。

(2) ものづくり現場支援事業

工場復旧や新たな対策等に伴い、技術者の育成が必要となる企業等の皆様に対し、ハイテクプラザ職員を一定の期間、派遣するものです。職員の派遣に関する費用は、すべてハイテクプラザが負担し、企業の皆様の負担はありません。

申込方法 HP掲載の申込書、または、ハイテクプラザにて配布している申込書にて、下記申し込み先までお申し込み下さい。

派遣申請の承認条件

- ・東日本大震災による直接被害や原発事故に伴う直接・間接の被害を受けていること。
- ・対象が県内に事業所を有する法人又は県内在住の個人のかた。
- ・企業の直面している課題が、自社のみでは解決困難と認められること。
- ・提案課題が、ハイテクプラザの技術や機器で取り組みが可能で、かつ、年度内で終了すること。
- ・対象となる業務は、工場復旧、試験、分析、検査、評価等に関する従業者の育成支援に限ります。

その他

- ・支援を進める上で、職員単独での対応が困難な高度かつ専門的な内容となる場合は、支援アドバイザー（学識経験者等）を招聘して事業を実施することがあります。
- ・派遣日数は5日以内です。

（3）技術相談

製造工程で発生する不良対策や製品開発のための技術改良など、企業の皆様が抱える様々な課題解決に向けて、技術相談を無料で実施します。

事業の詳細や、申し込み手続き方法等は、下記までお問い合わせください。

ホームページ

<http://www.fukushima-iri.jp/news/topic-id885.php>

申し込み、お問い合わせ先

ハイテクプラザ産学連携科

電 話：024-959-1741

F A X：024-959-1761

【5】「医工連携推進支援事業シンポジウム」開催のご案内 <New>

経済産業省は「課題解決型医療機器の開発・改良に向けた病院・企業間の連携支援事業」の一環で「医工連携推進支援事業シンポジウム」を開催いたします。

本シンポジウムは、我が国の医療現場全体に波及効果があり、早期に実用化可能と認められた課題を有する医療従事者等と、ものづくり中小企業や異業種の企業等との出会い（マッチング）を目的としております。

本シンポジウムでは、上記課題を有する医療従事者が企業に共同開発を呼び掛ける「マッチングプレゼンテーション」ならびに「ショートプレゼンテーション」の他、今後の医工連携の在り方を考える「パネルディスカッション」を実施いたします。

この機会に医療機器分野に関心のあるものづくり中小企業等の皆様に積極的にご参加いただきたく、ぜひご参加をご予定ください。

< 開催告知 >

名 称：医工連携推進支援事業シンポジウム

開催日時：2011年10月26日（水）13時～18時（終了時刻は予定）

会 場：東京：ベルサール新宿セントラルパーク

大阪：天満研修センター

福島：郡山ビューホテル

大阪、福島はサテライト会場となります。

主 催：経済産業省

委 託 先：三菱総合研究所

再委託先：大阪商工会議所

詳細はこちら <http://www.osaka.cci.or.jp/ikourenkei>

お問い合わせ先

大阪商工会議所 経済産業部 ライフサイエンス振興担当

〒540-0029 大阪府中央区本町橋2番8号

TEL：06-6944-6484 FAX：06-6944-6249

E-mail：ikourenkei@osaka.cci.or.jp

<http://www.osaka.cci.or.jp/ikourenkei>

（ ハイテクプラザの事業ではございません。お申し込み、お問い合わせ

わせ等は、上記あてご連絡ください。)

【6】「公益財団法人福島県産業振興センター技術支援部（テクノ・コム）研修」のお知らせ<New>

公益財団法人福島県産業振興センター技術支援部（テクノ・コム）とハイテクプラザでは、県内企業の皆様を対象とした研修を実施しております。皆様のお申し込みをお待ちしております。

【微細成形「プラスチックの超精密加工セミナー」】

近年、マイクロスケールやナノスケールの超微細加工技術が注目されています。プラスチック成形においては、医療分野、電子・情報通信分野、ロボット分野などの基盤部材として、幅広く適用されてきており、最近では特に光学素子、医療デバイス素子（マイクロチップ、マイクロ流路デバイス、無痛経皮用針など）、電子部品の表面加飾、撥水処理などに応用もされてきております。ここでは、プラスチックの表面微細加工技術として、射出成形やインプリント成型を取り上げ、研究開発の現状、研究動向や最近の研究成果を幅広く紹介いたします。

日 時 平成23年11月25日（金） 13：30～16：30

場 所 福島県ハイテクプラザ（郡山市待池台1-12）研修室

講 師 山形大学大学院理工学研究科 教授 伊藤浩志 氏

定 員 30名

受講料 2,000円

締 切 平成23年10月31日（月）

申込方法

ホームページ掲載の受講申込書に必要事項を御記入の上、FAX
またはE-mailでお送りください。

ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2011/05/post-45.php>

【金属材料の破壊「破断面の観察方法」セミナー】

材料の間違った選択や熱処理でトラブルが発生、設計と熱処理のミスマッチングにより、破壊などの問題が起きます。破壊の原因を突き止めるためには、破断面の損傷解析方法がわからないと有効な対策をとることができません。今回のセミナーは、破壊・破断面の観察方法を優しく解説し現場で活用いただくためのセミナーです。

日 時 平成23年11月16日(水) 13:30~16:30

場 所 福島県ハイテクプラザ(郡山市待池台1-12)研修室

講 師 東京都立産業技術研究センター 藤木 榮 氏

定 員 30名

受講料 2,000円

締 切 平成23年10月25日(火)

申込方法

ホームページ掲載の受講申込書に必要事項を御記入の上、FAX
またはE-mailでお送りください。

ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2011/05/post-44.php>

【材料2 プラスチック材料使用で失敗しないための基礎セミナー】

プラスチックの種類・特性や成形方法の特徴を知ってもらい、プラスチックを適材適所で使用するために必要な基礎知識を学ぶセミナー。材料選択、成形加工および設計上の注意点などを理解していただく内容です。

日 時 平成23年11月9日(水) 13:30~16:30

場 所 福島県ハイテクプラザ(郡山市待池台1-12)研修室

講 師 山形大学大学院理工学研究科 教授 栗山卓 氏

定 員 30名

受講料 3,000円

締 切 平成23年10月21日(金)

申込方法

ホームページ掲載の受講申込書に必要事項を御記入の上、FAX
またはE-mailでお送りください。

ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2011/05/post-50.php>

【ISO9001 内部監査員養成セミナー（第4回）】

このセミナーは、国際規格 ISO9001 に基づく品質マネジメントシステムの適用を計画されている企業、またはすでに認証を取得している企業に最適です。社内のシステムを拡大・徹底してより効果的な運用を図るために、どのように品質マネジメントシステムを構築し或いは見直しをして、実践すればよいのか。また、規格が要求している内部監査の効果的実施について、事例研究とグループ演習を交えて解説します。

日 時 平成23年11月10日(木)・11日(金)・
17日(木)・18日(金)

(計4日間。いずれも9:30~16:30)

場 所 福島県ハイテクプラザ(郡山市待池台1-12)研修室

講 師 国際規格総合サービス事務所所長 清水英範 氏

(元(財)日本品質保証機構)

定 員 24名

受講料 20,000円(消費税を含む)

申込方法

ホームページ掲載の受講申込書に必要事項を御記入の上、FAX
またはE-mailでお送りください。

締 切 平成23年10月21日(金)

ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2011/05/iso90014.php>

【なぜなぜ分析演習セミナー】

改善活動を通じて、問題を引き起こしている変化要因や真の原因を追及する力こそ、今要求されている現場力です。解析手法の1つである「なぜなぜ分析」は、故障・不良・災害などの真の原因を“なぜなぜ”と繰り返すことで追求していく手法です。比較的簡便で取り組みやすい方法であることから、多くの職場で導入、活用されております。

本セミナーは、「なぜなぜ分析の7ステップ展開」の進め方を習得するプログラムです。

このステップを踏むことで、自然と真の原因にたどり着くように構

成されてます。後半は演習を行いながら体得します。「なぜなぜ分析」は正しく理解し活用すれば、確実に仕事に生かせるようになります。改善力アップの必須知識として、是非お役立て下さい。

日 時 平成23年11月22日(火)(10:00~17:00)
場 所 福島県ハイテクプラザ(郡山市待池台1-12)研修室
講 師 村永光二
(株)JIPMソリューション TPM総研 TPMコンサルタント)

定 員 30名

受講料 6,000円(消費税を含む)

申込方法

ホームページ掲載の受講申込書に必要事項を御記入の上、FAX
またはE-mailでお送りください。

締 切 平成23年11月11日(金)

ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2011/05/iso2.php>

【酒質設計のための実践きき酒セミナー】

清酒を製造する際、その酒質のコンセプトを明確にし、そのとおりの酒質を得ることが、ますます重要となっています。そのためには自らのきき酒能力を養うことはもちろん、近年市場で人気のある銘柄の酒質を理解することも重要な要因の一つです。

本セミナーでは、きき酒能力を高めるとともに、市販酒の酒質を理解することにより、商品開発のための酒質設計の能力を高め、より市場のニーズに応える商品開発能力を養うことを目的としております。

日 時 平成23年11月1日(火)9:30~16:00
場 所 福島県ハイテクプラザ 会津若松技術支援センター
(会津若松市一箕町大字鶴賀字下柳原88-1)
TEL:0242-39-2100

定 員 20名

参加料 3,000円/名

締 切 平成23年10月21日(金)

申込方法

ホームページ掲載の受講申込書に必要事項を御記入の上、FAX

または E-mail でお送りください。

ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2011/05/post-55.php>

【プレス加工セミナー

「高品位金型とサーボプレスの効果や活用事例」

サーボプレスやその周辺は、急速に変革が進み高精度加工や工程短縮・複合加工・難加工材の成形など高付加価値生産が実現されております。

そこで、プレス機械や金型製作に総合的な技術開発とその提供を行っている企業のご協力を得て量産加工の現状並びに高機能高精度金型による生産技術の革新事例や新加工技術の事例を紹介します。このセミナーを受講され国内で活躍できるヒントを見つけてください。

日 時 平成23年12月7日(水) 13:30~16:35

場 所 福島県ハイテクプラザ(郡山市待池台1-12)研修室

定 員 30名

受講料 3,000円(消費税込み)

締 切 平成23年11月18日(金)

申込方法

ホームページ掲載の受講申込書に必要事項を御記入の上、FAX
または E-mail でお送りください。

ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2011/05/post-56.php>

申込・お問合せ先

(公財)福島県産業振興センター技術支援部(担当:竹内)

〒963-0215 郡山市待池台1-12(福島県ハイテクプラザ内)

電話 024-959-1929 FAX 024-959-1889

E-mail f-tech@f-open.or.jp

【7】[知財総合支援窓口]のご案内

知財総合支援窓口

一般社団法人福島県発明協会（ふくしま知的財産支援センター）では、東北経済産業局特許室より特許等取得活用支援事業の委託を受け、知財総合支援窓口を開設しました。

知財総合支援窓口には、窓口担当者（知財アドバイザー）が常駐して、中小企業等が抱える課題の解決に向けて、相談・支援を無料にて行っております。

- ・窓口担当者が課題を把握し、最適な解決策を提案します。
- ・専門性の高い課題は、知財専門家と共同で解決支援いたします。
- ・知財以外の支援が適切な場合は、他の支援機関をご紹介します。

経営課題の解決に知的財産が活用できるかもしれません。

まずは、知財総合支援窓口へご相談ください。

秘密厳守で対応いたします。

電話（窓口直通）024 - 963 - 0242

（ナビダイヤル）0570 - 82100

一般社団法人福島県発明協会（ふくしま知的財産支援センター）

【8】ふくしま知的財産支援センターからのお知らせ

知財専門家巡回相談会

弁理士による、知的財産権に関する無料の相談会を開催します。

- ・主催 福島県
- ・日程および場所

10月の予定は、下記のとおりです。

10月18日（火）9：00～12：00

ハイテクプラザ福島技術支援センター

- ・予約制ですので、事前に下記へご連絡をお願いします。

お問い合わせ先

ふくしま知的財産支援センター（一般社団法人福島県発明協会）

電話：024-959-3351

(URL : <http://www.fukushima-i.org/>)

【9】第57回福島県発明展のご案内

第57回目を迎えました福島県発明展は、平成23年10月28日(金)～10月30日(日)の3日間、福島県ハイテクプラザで開催いたします。詳細は開催要項を参照願います。(下記URLより)

展示期間 平成23年10月28日(金)～10月30日(日)

表彰式典 平成23年10月30日(日)午後2時00分から

展示会場 福島県ハイテクプラザ1F 多目的ホール

出品申込 ホームページ掲載の出品申込書(PDF/エクセル)をご利用ください。

ホームページ 第57回福島県発明展

http://homepage2.nifty.com/j3i-f_hatsu/H23_hatsumeiten.html

【あしがき】

本日は、平成22年度の研究成果発表会でした。大勢の皆様に来所頂き、盛況のうちに終えることができました。今回おいでいただけなかった皆様も、ポスターなどはしばらく掲示してありますので、来所の際はどうぞご覧になってください。

「バックナンバーのお知らせ」

ハイテクプラザ・ニュースフラッシュのバックナンバーにつきましては、下記のホームページにございますので、ご利用ください。

HP : <http://www.fukushima-iri.jp/publicity/backnumber/>

【編集・発行】

〒963-0215

郡山市待池台1-12

福島県ハイテクプラザ企画連携部企画管理科

電話：024-959-1736 FAX：024-959-1761

E-mail：newsmaster@fukushima-iri.jp

H P：http://www.fukushima-iri.jp/

配信停止、メールアドレス変更等のお知らせは上記宛にお願いいたします。

なお、配信先のメールアドレスが不明等として、長期（3ヶ月程度）に渡り、配信が行えない場合、断り無く登録を削除させていただきます。メールアドレスを変更される場合は、忘れずにご連絡をお願いいたします。

ハイテクプラザ・ニュースフラッシュの記事については、私的利用の範囲内で使用し、無断転載、無断コピーなどはご遠慮ください。